

平成29年版  
齒科衛生士國家試驗出題基準準拠

# 齒科衛生士 國家試驗 予想問題集

第2版

～新出題基準準拠～

齒科衛生士國家試驗問題研究会 編

医歯薬出版株式会社

# I 一人体の構造

問1 重層扁平上皮で覆われているのはどれか。

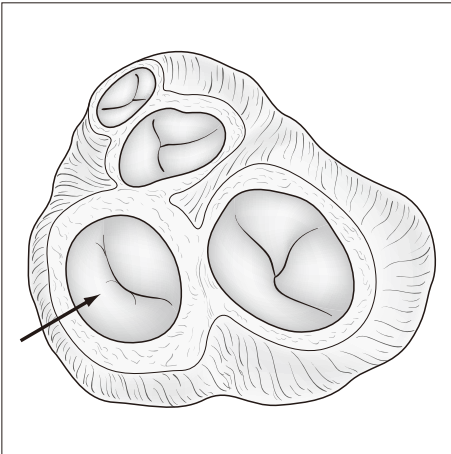
- a 胃
- b 口腔
- c 小腸
- d 大腸

問2 頭蓋骨の写真（巻末1章-I 問2）を別に示す。矢印が示すのはどれか。

- a 冠状縫合
- b 矢状縫合
- c 鱗状縫合
- d ラムダ縫合

巻末  
1章-I 問2 写真

問3 心臓の内部構造の図を示す。



矢印が示すのはどれか。

- a 僧帽弁
- b 三尖弁
- c 大動脈弁
- d 肺動脈弁

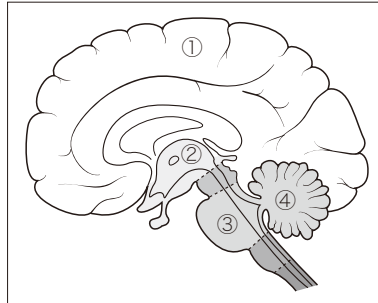
問4 口腔から始まる消化管の順で正しいのはどれか。

- a 口腔→食道→咽頭→胃→小腸→大腸→肛門
- b 口腔→喉頭→食道→胃→小腸→大腸→肛門
- c 口腔→咽頭→食道→胃→大腸→小腸→肛門
- d 口腔→咽頭→食道→胃→小腸→大腸→肛門

問5 左右で対になっているのはどれか。

- a 大動脈弓
- b 腕頭動脈
- c 総頸動脈
- d 下行大動脈

問6 脳の正中矢状断面図を示す。



小脳はどれか。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

問7 胸郭を構成する骨でないのはどれか。

- a 胸骨
- b 椎骨
- c 鎖骨
- d 肋骨

問8 神経管から分化するのはどれか。

- a 脳
- b 血管
- c 肝臓

# I 一歯・口腔の構造

問1 副鼻腔で最も大きいのはどれか。

- a 前頭洞
- b 篩骨洞
- c 上顎洞
- d 蝶形骨洞

問2 顎動脈の分枝はどれか。

- a 舌下動脈
- b 上唇動脈
- c 後上歯槽動脈
- d オトガイ下動脈

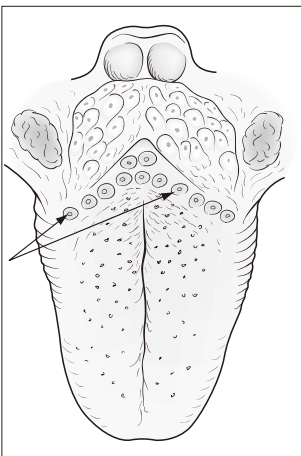
問3 卵円孔を通過する神経に支配されるのはどれか。

- a 頬筋
- b 側頭筋
- c オトガイ筋
- d 茎突舌骨筋

問4 副交感性の神経節はどれか。

- a 三叉神経節
- b 星状神経節
- c 上頸神経節
- d 翼口蓋神経節

問5 舌背全体の図を示す。



矢印が示すのはどれか。

- a 有郭乳頭
- b 葉状乳頭
- c 糸状乳頭
- d 茸状乳頭

問6 正中矢状断面の写真(巻末2章-I 問6)を別に示す。

矢印が示す部位はどれか。

- a 口蓋垂
- b 喉頭蓋
- c 甲状軟骨
- d 輪状軟骨

巻末

2章-I 問6 写真

問7 顎関節の関節円板に付着するのはどれか。

- a 咬筋
- b 側頭筋
- c 内側翼突筋
- d 外側翼突筋

問8 咽頭鼻部に存在するのはどれか。

- a 口蓋扁桃
- b 喉頭蓋谷
- c 梨状陥凹
- d 耳管咽頭口

問9 口腔前庭に開口するのはどれか。

- a 耳下腺
- b 顎下腺
- c 舌下腺
- d 口蓋腺

# I 一病因と病態

**問1** 疾病の内因となるのはどれか。

- a 薬 剤
- b 細 菌
- c 放射線
- d アレルギー

**問2** 21番染色体トリソミーはどれか。

- a ダウン症候群
- b ターナー症候群
- c クラインフェルター症候群
- d フォン・レックリングハウゼン病

**問3** 血液の全成分が血管外に出た状態はどれか。

- a 虚 血
- b 充 血
- c 出 血
- d うっ血

**問4** 閉塞性の循環障害で組織壊死を生じた状態はどれか。

- a 梗 塞
- b 血栓症
- c 塞栓症
- d 傍側循環

**問5** 口腔粘膜の白板症の顕微鏡写真（巻末3章-I 問5）を別に示す。

矢印の範囲にみられるのはどれか。

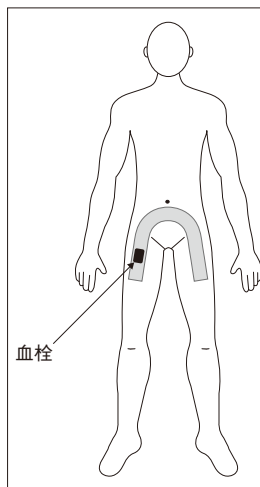
- a 角質変性
- b 脂肪変性
- c 色素変性
- d 石灰変性

巻末  
3章-I 問5 写真

**問6** 萎縮と原因との組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 圧迫萎縮——褥 瘡
- b 飢餓萎縮——運動制限
- c 廃用萎縮——栄養失調
- d 生理的萎縮——加 齢

**問7** 図を示す。



矢印の血栓が原因となる塞栓症が起りやすい部位はどれか。

- a 肺
- b 脳
- c 肝
- d 腎

**問8** アポトーシスの特徴はどれか。2つ選べ。

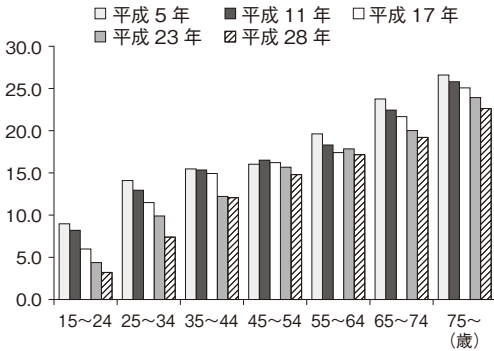
- a 遺伝的制御
- b 小体の形成
- c 著明な炎症反応
- d 傷害性因子による死

**問9** ヒト免疫不全ウイルス感染者の口腔内で発症するのはどれか。

- a 天疱瘡
- b 扁平苔癬

# Ⅲ—う蝕の予防

**問 1** 平成 5～28 年の歯科疾患実態調査の結果を図に示す。



図が示すのはどれか。

- a 補綴物装着の割合
- b 1 人平均 DMF 歯数
- c 現在歯数が 20 本以下の割合
- d 4 mm 以上の歯周ポケットを有する者の割合

**問 2** 宿主要因に対するう蝕予防法はどれか。2 つ選べ。

- a PMTC
- b ブラッシング
- c フッ化物洗口
- d 小窩裂溝填塞

**問 3** 歯の再石灰化に関与するのはどれか。

- a カリウム
- b カルシウム
- c ナトリウム
- d マグネシウム

**問 4** 裂溝部う蝕でう蝕円錐の底辺となる場所はどこか。

- a セメント質
- b エナメル質表層
- c エナメル-象牙境
- d セメント-エナメル境

**問 5** う蝕活動性試験で正しいのはどれか。2 つ選べ。

- a う蝕病原性細菌を特定する。

- b う蝕の治療方針を決定する。
- c スクリーニングテストに用いる。
- d リコール間隔の決定の目安となる。

**問 6** Leavell&Clark が提唱した疾病の自然史においてう蝕の特異的予防はどれか。2 つ選べ。

- a 間食指導
- b う蝕の検診
- c 口腔清掃指導
- d 小窩裂溝填塞

**問 7** う蝕の予防法でエビデンスレベルが最も高いのはどれか。

- a 甘味制限の指導
- b ブラッシング指導
- c フッ化物歯面塗布
- d 定期的な歯科検診

**問 8** 正しい組合せはどれか。2 つ選べ。

- a d——未処置のう蝕乳歯
- b m——外傷による乳歯の脱臼
- c f——処置済みのう蝕乳歯
- d e——乳歯のエナメル質形成不全

**問 9** PMTC に用いるのはどれか。2 つ選べ。

- a エバチップ
- b スケーラー
- c ホワイトポイント
- d フッ化物配合研磨剤

**問 10** 自然界においてフッ素濃度が最も高いのはどれか。

- a 雨 水
- b 海 水
- c 土 壤
- d 空 気

**問 11** フッ化物が経口的に摂取された場合、体内で最も吸収されるのはどれか。

- a 胃

**問 8** 器具の写真(巻末6章-I 問8)を別に示す。

この器具で計測するのはどれか。

- a 咬合高径
- b 咬合平面
- c ゴシックアーチ
- d フランクフルト平面

巻末  
6章-I 問8 写真

**問 9** エックス線写真のコントラストを高くするのはどれか。

- a 管電圧を低くする。
- b 管電流を少なくする。
- c 現像時間を短くする。
- d 現像温度を低くする。

**問 10** 被曝がない検査法はどれか。

- a CT
- b MRI
- c セファログラム
- d パノラマエックス線検査

**問 11** 採血と検体の取扱いで正しいのはどれか。

- a 上腕の静脈より採取するのが望ましい。
- b 保存時は低温または凍結下で管理する。
- c 採取した血液試料には抗凝固剤を添加する。
- d 採血の注射針のサイズは一般的に30Gである。

**問 12** 検査と項目の組合せで正しいのはどれか。

- a 貧血——AST
- b 糖代謝——HDL
- c 感染症——CRP
- d 肝機能——MCV

## II—歯・歯髓・歯周組織の疾患と治療

**問 1** 歯周病の治療により改善がみられるのはどれか。

- a 骨粗鬆症
- b 2型糖尿病
- c 慢性閉塞性肺疾患
- d 後天性免疫不全症候群

**問 2** 象牙質のう蝕層で第三象牙質に近接するのはどれか。

- a 混濁層
- b 透明層
- c 多菌層
- d 先駆菌層

**問 3** 急性う蝕の特徴で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 黒褐色である。
- b 着色の量が少ない。
- c 高齢者に好発する。
- d 穿通性に進行する。

**問 4** くさび状欠損の原因はどれか。2つ選べ。

- a 酸性飲料
- b 食物の嗜好
- c 歯ブラシの誤使用
- d エナメルアプフラクション

**問 5** 大白歯咬合面と頬面溝の修復治療で形成されるのはどれか。

- a 1級窩洞
- b 2級窩洞
- c 4級窩洞
- d 5級窩洞

**問 6** Minimal Intervention<MI>のガイドラインであげられているのはどれか。

- a う歯の抜去
- b 欠陥修復物の補修
- c 徹底した予防拡大
- d う蝕象牙質外層の残置

**問 23** SPT において歯科衛生士が行うのはどれか。2つ選べ。

- a SRP
- b 咬合調整
- c 暫間固定
- d ポケット内洗浄

**問 24** 55歳の女性。歯周治療が終了し6カ月後のメンテナンスで来院した。来院時の評価項目として適切なのはどれか。2つ選べ。

- a BOP
- b 口腔衛生状態
- c 唾液緩衝能検査
- d エックス線検査

**問 25** エックス線写真（巻末7章-II 問25）を別に示す。

下顎右側第二小白歯部に観察できるのはどれか。2つ選べ。

- a う蝕
- b 歯石
- c 根尖病巣
- d 歯槽骨の吸収

巻末

7章-II 問25 写真

## Ⅲ—う蝕予防処置

**問 1** 2%フッ化ナトリウム溶液2mLに含まれるフッ素量と同じものはどれか。2つ選べ。

- a フッ化物配合歯磨剤—— 2g
- b 8%フッ化第一スズ溶液—— 2mL
- c フッ化物洗口液（週1回法）—— 20mL
- d リン酸酸性フッ化ナトリウム溶液（第2法）—— 2mL

**問 2** フッ化物の毒性について正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 最小致死量は体重1kg当たり1gである。
- b 慢性中毒症状として歯のフッ素症が現れる。
- c 急性中毒発現量は体重1kg当たり2mgである。
- d 骨硬化症は小児にみられる慢性中毒症状である。

**問 3** フッ化物洗口について正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 4歳から応用が可能である。
- b 乳歯萌出とともに応用する。
- c 矯正装置装着者に応用する。
- d 永久歯萌出完了後に応用する。

**問 4** 使用されるフッ素濃度が最も高いのはどれか。

- a フッ化物洗口

- b フッ化物歯面塗布
- c フッ化物配合歯磨剤
- d フッ化物バーニッシュ

**問 5** う蝕の予防レベルとその内容との組合せて正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 第一次予防——間食指導
- b 第一次予防——フッ化ジアンミン銀塗布
- c 第二次予防——小窩裂溝填塞
- d 第三次予防——補綴歯科治療

**問 6** 歯科医院に来院した5歳児の歯科健診結果を図に示す。

7	6	5	4	3	2	1	1	2	3	4	5	6	7	
		In	In			CR	CR			In	In			
		E	D	C	B	A	A	B	C	D	E			
		E	D	C	B	A	A	B	C	D	E			
		In									In			
7	6	5	4	3	2	1	1	2	3	4	5	6	7	

口腔衛生状態は良好であった。適切な処置はどれか。2つ選べ。

- a フッ化物歯面塗布の実施
- b 永久歯への小窩裂溝填塞
- c フッ化物配合歯磨剤の応用
- d 保護者への間食など食習慣に関する指導